

枝にささった虫やカエルたち!
これは事件か?

面河山岳博物館
平成30年度・秋の企画展



エンマコオロギ



オオクモヘリカメムシ



ニホンアマガエル

いいえ、
わたくしの
しわざです。



ケラ



モズの不思議な習性
なんでこんなことするの?

モズのはやにえ

2018年9月29日(土)~11月25日(日)

◆会場◆

面河山岳博物館
〒791-1710愛媛県上浮穴郡久万高原町若山650番地1
TEL:0892-58-2130 FAX:0892-58-2136

◆入場料◆

一般300(250)円/小中学生150(100)円
※団体は20名以上、高齢者(65歳以上)と身体障害者手帳・療育手帳
精神障害者保健福祉手帳の所持者(介添者1名を含む)は半額

◆開館時間◆

9時30分~17時(入場は16時30分まで)

◆休館日◆

月曜日(10/8は開館)、祝日の翌日(11/4, 11/24は開館)

◆展示協力◆

愛媛県総合科学博物館、伊丹市昆虫館、高槻市立自然博物館、和泉市久保惣記念美術館、日本野鳥の会愛媛、荒川和正池内伸、植木巧、上田幹男、上田かおり、岸岡智也、河野宏和、北住順子、斉藤智子、佐藤信行、高木昌興、武智礼央、野本康太、瀧野隆志、西田有佑、松井宏光、松田久司、松廣浩二、山本貴仁、横田靖、吉永健一

◆後援◆

愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会、東温市教育委員会、伊予市教育委員会、松前町教育委員会、砥部町教育委員会、久万高原町教育委員会

秋の企画展「モズのはやにえ」

割引券

所定額より50円引きいたします。

※1枚で4名様有効、1組1枚まで利用可
他の割引との併用不可

2018年 面河山岳博物館 秋の企画展

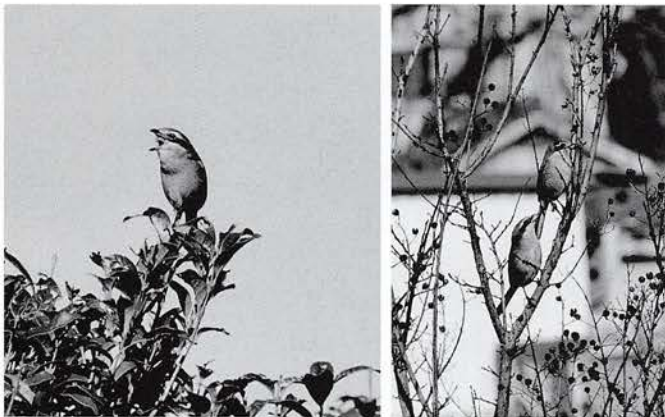
モズのはやにえ

里山に生活する野鳥・モズは、バッタやカエルなどを捕まえ、トゲや木の枝に突き刺したままにしておくという不思議な習性をもっています。これは「モズのはやにえ」と呼ばれ、何のために行われているのか、その理由には明確な答えは出ていません。「冬の貯蔵食」「なわばりの誇示」など複数の説があり、現在も研究が進められています。

今回の企画展ではモズの生態やこの変わった習性について、標本・模型・写真・解説パネルで紹介します。モズとはやにえの存在を通して、身近な自然に興味をもってもらえれば幸いです。



メス個体 (松廣浩二氏撮影)



左：高鳴き、右：求愛行動 (横田靖氏撮影)

【展示内容】

■モズってどんな鳥？生態写真、剥製、骨格標本展示

躍動感ある飛翔やホバリング、捕食や子育てシーンなど、貴重な写真で生態を紹介。小さな猛禽とも呼ばれるモズ。剥製と骨格標本からは、その強力なくちばしと爪をじっくり観察することができます。



稲の上でホバリング (松廣浩二氏撮影)

■貴重な「高鳴き」「食事シーン」の動画

秋にモズはなわばりを守るため「キーキーキー」や「キュン、キュン・・・」と高鳴きと呼ばれる声で鳴きます。これを聞けばあなたも、ああ～あれがモズね！と膝を叩くかも。バッタを食べる珍しい動画もあります。

■愛媛のモズの分布とその特徴

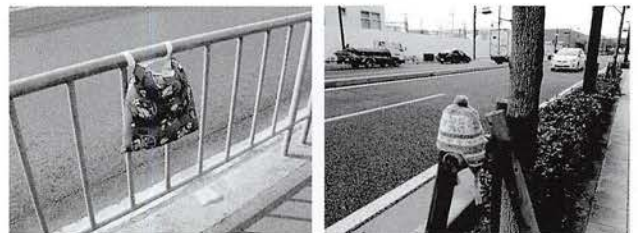
里山にすむといっても実際には愛媛のどんなところにすんでいるの？日本野鳥の会愛媛の観察データを基に、その分布を紹介します。

■はやにえって何？はやにえの標本・写真 200 連発！

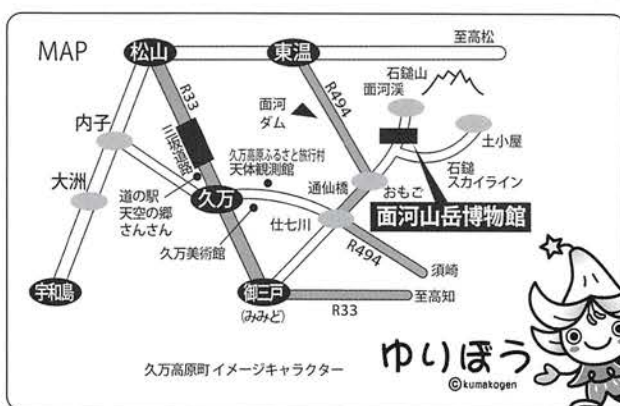
はやにえになった様々な動物の標本 (伊丹市昆虫館コレクション) と写真を展示。バッタを木の枝に刺す決定的瞬間の写真も公開します。なぜ、こんな不思議な行動をするのか？最新の研究成果も解説。

■善意のはやにえ写真

持ち主不明の落し物が木の枝や柵の上に引っ掛けられている状態、これを「善意のはやにえ」と呼びます。巷にあふれるこの不思議な現象を約 50 点の写真で紹介。



左：座布団の落し物、右：ニット帽の落し物 (吉永健一氏撮影)



◆面河山岳博物館へのアクセス◆

【自家用車】松山 I.C より国道 33 号線を高知方面に直進 50 分。旧美川村御三戸交差点を面河渓谷方面に左折後直進 30 分。面河渓谷の入口右側。

【バス】JR 松山駅から約 2 時間 (久万にて伊予鉄南予バスに乘換えあり)。※詳しくは伊予鉄南予バス久万営業所 0892-21-0018 までお問い合わせください。

◆お問い合わせ先◆

〒791-1710 愛媛県上浮穴郡久万高原町若山 650-1
電話：0892-58-2130 FAX：0892-58-2136
HP：http://www.kumakogen.jp/site/omogo-sangaku/
ブログ：http://blog.goo.ne.jp/omohaku582130